

あしたもともだち

礼文町 町研複式教育研究部会

令和2年度 礼文町複式教育研究部会の活動

1. 研究主題・活動方針・体制等

1. 研究主題

「主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成」 ～楽しくわかる授業づくりを通して～

2. 活動の方針・方向性

- (1) 礼文町教育研究会の「礼文型教育連携」の実践研究計画、香深井小学校の学校経営方針および学校研究課題と整合性のある研究活動を推進する。
- (2) 宗谷管内の教育推進の重点並びに礼文町教育推進計画の目標を踏まえ、三特性（へき地性・小規模性・複式形態）を活かした実践研究を進める。
- (3) 小小連携による合同学習をはじめ、保小中高連携による学習活動・体験活動の実践、相互乗り入れによる授業の工夫改善等により、学校研究の充実を図ると共に教職員の力量向上をめざす。
- (4) 小規模校教育、複式教育について、町ぐるみの研究・研修が充実するように、町研事務局と連携して、町内の各学校への授業公開をはじめ研究成果の環流に努める。
- (5) 宗谷複式教育連盟および礼文町研と連携を図り、管内複式教育研究大会をはじめ、各研究大会・公開研等に積極的に参加し交流する。
- (6) ひきつづき、礼文町における小規模校教育、複式教育の研究内容と体制について検討する

2. 令和2年度当初の活動計画

- ・ 7月 校内授業研（指導主事）
- ・ 11月 校内授業研
- ・ 12月 校内授業研
- ・ 2月 宗復役員会
- ・ 3月 研究のまとめ

3. 実施した活動・様子等（経緯含め）

新型コロナウイルス感染症の影響でほぼ町研の活動がなくなったことと、町内の複式教育研究部会の加盟校が香深井小1校ということもあり、町研複式部会としての活動はできなかった。以下のように活動内容が変更された。

- ・ 11月 研究授業公開
（指導主事訪問、町内の先生方への呼びかけ）
- ・ 11月 授業交流週間
（町内の先生方への授業公開）

4. 成果・課題・次年度の計画等

成果・課題

- 授業交流の反省用紙の記述で香小の研究について参加された先生方からたくさんの指摘・助言をいただいた。今後の研究に生かしていきたい。
- 研究授業の討議では、町内の先生から授業づくりに関わってのたくさんの助言をいただくことができた。今後の研究に生かしていきたい。
- 複式の授業で大切にしているポイントを再確認する研修を実施した。
- タブレットなど ICT 機器の更なる有効活用の推進。

令和3年度の計画など

- ① 活動方針については、これまでの内容を継続する方向で検討する。
- ② 体制については、香深井小学校在研究主体となり、教育委員会や町研、町内の各団体にも周知して、町研事務局と連携をいっそう強める。
- ③ 全道複式研究大会（オホーツク大会）で礼文町、香深井小の教育実践の提言を行う。